



「音楽のまち・ほくと」

音楽がマチカドに咲く北斗市。さまざまな場所、場面に音楽が寄り添っています。

童謡「赤とんぼ」は詩人の三木露風がトランプ修道院で講師として働いていた時にふるさとを思い出して作詞されたといわれています。北斗市では午後5時になると、「赤とんぼ」が毎日防災無線から流れるなど、多くの市民に広く親しまれています。



赤とんぼの演奏風景

「赤とんぼとふるさと」

6月18日（土）、19日（日）に北斗市総合文化センターで開催された「第1回北斗音楽セミナー2022」。

日本のクラシック音楽界の第一線で活躍中のプロ奏者5名が集結し、それぞれのレベルに合わせた直接指導を2日間にわたって受けられる講習会として企画されました。

71名の受講者が参加し、中には札幌や東北から受講する生徒もおりました。受講者は真剣なまなざしでプロ奏者の指導を受けていました。

短い時間ではありましたが、講師によるコンサートも開かれ、受講者および聴講者の皆さまはプロが奏でる素敵な音色に酔いしれていました。



クラリネットレッスンの様子
(近藤 薫先生)

開催初日には、参加者を歓迎するウェルカムコンサートが開かれ、上磯中学校吹奏楽部の演奏で初披露されたのが「赤とんぼとふるさと」です。

この曲は、北斗市が作編曲家の郷間幹男氏（東京オリンピック2020閉会式音楽編曲担当）に依頼して作られた曲で、北斗市の心の歌である「赤とんぼ」と、日本人の心の原風景ともいえる文部省唱歌「ふるさと」の2曲を合わせて作られた美しく感動的な作品です。

これから北斗市内の多くの吹奏楽団体で演奏されていくことでしょう。



「赤とんぼとふるさと」を演奏する
上磯中学校吹奏楽部

「マチナカコンサート」「エキナカコンサート」

北斗市内で行われるさまざまなイベントに、音楽が取り入れられています。

「音楽を身近に感じ、気軽に音楽が楽しめる」それが北斗市の魅力です。

ゴールデンウィークには、商業施設で上磯中学校合唱部が合唱曲の他、ダンスなども交えながら楽しいステージを披露しました。



上磯中学校合唱部による合唱
(イオン上磯店)

松前藩屋敷戸切地陣屋跡で行われた桜まつりには、上磯小学校吹奏楽部が登場しました。元気の良い息の合った演奏でたくさんのお客や花見客を楽しませてくれました。



上磯小学校吹奏楽部による演奏
(松前藩屋敷戸切地陣屋跡)

新函館北斗駅で行われたカレーフエスでは、エキナカコンサートを開催しました。

「音楽がつながる。音楽でつながる」

音楽がつなぐ人と人の輪。「音楽は翻訳を必要としない共通言語」といわれています。北斗市でもさまざまな分野で音楽とコラボレーションし、多くの人とつながっています。

北斗市は、ろう者および手話に対する理解を深めるため、平成31年に「北斗市手話言語条例」を制定しました。吹奏楽や合唱などに手話を取り入れる活動をしています。



手話を習う生徒たち

日本の伝統音楽である三味線と吹奏楽のコラボレーションや演奏会も行いました。



三味線との合同演奏

北海道警察音楽隊のステージには、上磯中学校吹奏楽部がゲスト出演しました。



北海道警察音楽隊との合同演奏

北海道の「当地アイドル」Snow☆Edin（スノーフェリス）とずーしーほっきー、上磯中学校吹奏楽部のコラボレーション企画も行い、「音楽のまち・ほくと」が紹介され、北斗市の魅力を全国に発信しました。



スノーフェリス・ずーしーほっきーとコラボ

今後も「音楽のまち・ほくと」をテーマに、市民の皆さまが主体的に芸術に関わることで「住んでみたい・住んでよかった、住み続けたい」と感じられる北斗市を目指します。

（学校教育課指導主事 中條 淳也）

文化団体協議会サークル紹介

●NJBほくとウインドオーケストラ

代表者／中條 淳也
 団員数／60名
 場所／北斗市総合文化センター
 活動日／音楽イベントに合わせて随時

私たちは上磯中学校吹奏楽部の卒業生を中心に今年の4月に結成しました。

音楽を通して自分たちも楽しみながら地域の皆さんに楽しんでもらえることを目的としています。

演奏会ごとに本番の数日前に集まって練習します。

上磯中学校の卒業生に限らず、一緒に演奏したい人は大歓迎です。

素敵な音楽を奏でましょう！

●つまみ細工サークル「そわか」

代表者／前川
 会員数／12名
 場所／北斗市公民館
 活動日／毎月第1月曜日（月1回）

つまみ細工とは、正方形にカットした布をつまんで折り畳み、糊付けして台紙

にお花や鳥などを形作る伝統工芸です。髪飾り・アクセサリー・オブジェなどを月1回の集まりではありますが和気あいあいと楽しく制作しています。

●北斗市文化団体協議会新会長挨拶

この度、北斗市文化団体協議会会長を務めさせていただきます大野吹奏楽団の協坂新市と申します。

この2年間新型コロナウイルスの影響により活動が制限され、感染が心配で活動場所にすら行けなかった方も多かったことと思います。今年に入ってワクチンの接種も進み、いろいろな催し物などが開催される動きが見受けられます。

各サークルの皆さまには発表する場を設けて、以前の活動に戻るきっかけを作ることが当会の役目と考えております。より良い文化団体にするべく精進して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、「北国の花とコンサート」の名称を「北斗の杜もりコンサート」と変更しましたことお知らせします。

北斗市文化団体協議会
 会長 協坂 新市

（北斗市文化団体協議会
 事務局長 小野 育子）